



タカラトミーは有限責任中間法人JBRCに加盟し、リサイクルを実施しています。使用済みの小型充電式電池のリサイクルに御協力ください。(http://www.jbrc.com)



Li-ion00

この製品にはリチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクルできる重要な資源です。ご使用済みのリチウムイオン電池の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取り出しリチウムイオン電池リサイクル協力店へご持参ください。

発売元：株式会社 タカラトミー

タカラトミーでは、「子供たちにお家で楽しいおもちゃと景色」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製造につきましては、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お買付きの商品がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーお客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

製品や機種については下記お客様相談室までお問い合わせください。

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーサポート 検索

☎0570-041031

電話受付時間 月曜日～金曜日（祝日・祭日を除く）10～17時
PHS、IP電話等からのお問合せは 03-5650-1031

http://www.takaratomy.co.jp/support/index.html

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで http://www.takaratomy.co.jp

キリトリ

保証書

プレイショット ホワイト ブラック

フリガナ		TEL.	
ご住所		FAX	
フリガナ		Email	
お名前		年齢	才
お買い上げ日	年 月 日		
販売店名			印 (販売店名なきものは無効です。)

保証規定につきましては裏面をご覧ください。 発売元：株式会社 タカラトミー

保証期間 お買い上げ日より6ヶ月

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

☎0570-041031

PHS、IP電話等からのお問合せは 03-5650-1031

お客様にご記入頂きましたお客様の個人情報は、商品の修理が目的でのみ利用させて頂き、適切な管理をいたします。個人情報具体的な取り扱い規約につきましては、以下のホームページをご覧ください。

http://www.takaratomy.co.jp/privacypolicy/index.html

vtech®

TAKARA TOMY®

あそびを記録しよう

プレイショット

PlayShot

とり あつかい せつ めい しょ
取扱説明書 (共通)



この度は、タカラトミー「PlayShot」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は、必ず保管しておいてください。

※リチウムイオン電池は交換できません。※写真やイラストは商品と一部異なる場合があります。

充電式電池(リチウムイオン電池)内蔵

対象年齢6才以上

MADE IN CHINA
©TOMY

Built-in Rechargeable Li-ion Battery.

©VTECH. All rights reserved. KIDIZOOM™ ACTION CAM is a trademark of VTECH. VTECH™ and the VTECH® logo are registered trademarks of VTECH.

©2015 VTech
Printed in Japan
91-003007-016-000 (JAP) X



くちにいれない ひにちがつけない みずにくらさない まさにつけない おとなといっしょ

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。●水辺や水中で遊ぶ場合は、お子様の背の立つところで使用してください。また必ず保護者の監視のもとで遊ばせてください。●ごくまれに、強い光の刺激や点滅を受けたときに一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを体験する人がいます。こうした症状を経験した人は、製品を使用する前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きた場合には直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。

注意 (ちゅうい)

●ご使用前に取扱説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。●プレイショット内部は防水仕様ではありません。浸水した場合は故障しますのでご注意ください。●水や水中で遊ぶ場合は、必ず防水ケースを取り付けた状態でご使用ください。●自転車に取り付けたプレイショットの画面を見ながら運転するのは絶対におやめください。●自転車を運転中は取り付けられたプレイショットを絶対に操作しないでください。事故の危険があります。●充電する場合は、必ず付属のUSB充電ケーブルを使用しPCに接続してください。また指定以外の方法では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。●充電や電子機器への接続は必ず保護者の方がおこなってください。●充電中に、発熱、異臭がするなどの異常を感じたら、すぐにUSB充電

注意 (ちゅうい)

ケーブルを抜いて使用を中止してください。そのまま使用すると火災や感電などの原因になります。●USB充電ケーブルのプラグ緑部に鋭い箇所がありますので、注意してください。<<USB充電ケーブルのご使用は火災や感電など重大な事故の原因となります。下記に注意してください。>>・充電しながら遊ばないでください。思わぬ事故の原因になります。・感電注意。濡れた手でUSB充電ケーブルを触らないでください。充電後は必ずUSB充電ケーブルをPCから抜いてください。・USB充電ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らないで必ず先端のプラグ部分を持って抜いてください。・USB充電ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、強く引っ張ったり、加工しないでください。・USB充電ケーブルの上に家具・電化製品・置物など重いものを絶対に載せないでください。・USB充電ケーブルが傷んだら(接触不良や断線など)すぐ使用を中止してください。●火災や感電の原因になりますので、本機、USB充電ケーブルに液体や異物を入れないでください。●充電が終わったら本体の充電差込部のカバーを必ず閉じて使用してください。●長時間続けての使用は避けて、適度に休憩をお取りください。●暗いところで遊ばないでください。●歩きながらのご使用はおやめください。思わぬ事故の危険があります。●内蔵された充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液漏れの危険があります。下記に注意してください。・ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対に避けてください。・充電済みの本体への再充電は、絶対にしないでください。過充電になり危険です。・防水ケースを付けていない状態で本体が水に濡れた場合は、すぐに使用をやめてください。ショートの原因になります。・防水ケースを付けていない状態で本体を水の中へ入れないでください。・本体を火の中に入れたり、分解、ハンダ付けは絶対にしないでください。・火の近く、高温多湿の場所での使用、充電、保管はしないでください。廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●防水ケースのゴムパッキンやボタンカバーに破損や変形などの異常がないか確認してから使用してください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

●水中で30分以上使用しないでください。35℃以上のお湯では絶対に使用しないでください。●入浴剤を入れたお湯(水)、温泉、汚水、化学水では絶対に使用しないでください。●プレイショットは防塵仕様ではありません。埃や砂などが付着しないようにご注意ください。●自転車用マウントを使用するときは、カメラに振動の負荷があまりかからない平坦な道でご使用ください。●遊ぶ前に、本体、USB充電ケーブルなどに破損や変形などの異常がないか確認してから使用してください。●長い期間遊ばないときは本体の電源を切ってください。●内部にガラス基板を使用しています。乱暴な扱いはしないでください。●USB充電ケーブルは指などに巻きつけないでください。血が通わなくなり危険です。●すべての状態において無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。●ケースの蓋を開める前にゴムパッキンに髪の毛や異物が付着していないかご確認ください。ケース内に水が浸水してしまい製品の故障になりますのでご注意ください。●水中でご使用の後に防水ケースからカメラを取り出す前に、タオル等で防水ケースの水分を拭き取ってください。●海中でご使用の後は防水ケースの金属部やゴムパッキン部を真水で良く洗浄してください。そして、よく乾燥させてから再使用してください。●本機または防水ケースの扉の内側に水滴などの液体が付着した場合は、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。水辺、水中、濡れた手、本機が濡れた状態での防水ケースの扉の開け閉めはおこなわないでください。浸水の原因になります。●水中での使用後は1時間以上放置しないでください。破損、変色、異臭、防水性能の劣化の原因になります。●使用環境や経年劣化による摩擦により防水性に支障をきたす可能性があります。プレイショットはあらゆる環境下の防水性を保証するものではありません。●破損、変形した場合は使用しないでください。●思わぬ事故の恐れがありますので、使用後は3才未満のお子様の手が届かないところに保管してください。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。

【使用上の注意】

○ぶつけたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。○直射日光の当たるところ、暖房器具の近くなど温度の高すぎる場所、低すぎる場所には置かないでください。○プレイショットに水や異物を入れたり、極端に多湿、ほこりの多い場所での使用、放置、保管は避けてください。火災、感電などの原因になります。○各パーツは無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。○充電中に衝撃を与えないでください。USB充電ケーブルが破損する原因となります。○取扱説明書(本書)の記載事項を守らないことにより生じたデータの消失、損害に関して、当社は一切の責任を負いません。○撮影した、画像、映像、録音物などを他人と共有したり、ネットワークにアップロードする際には、肖像権や著作権などに十分にご注意ください。○画像記録中にプレイショットに衝撃を与えると、画像ファイルが正常に記録されない場合がありますのでご注意ください。○破損・変形を防ぐため、運搬時や長期保管するときは、本体の水分を完全に取り除いてください。○シンナーやベンジン、アルコール類などで絶対に拭かないでください。清掃は乾いた布で軽く拭いてください。○本体を分解、変形、改造したり、ご自身で修理しないでください。故障の原因になります。○梱包材は、開封後すぐに捨ててください。

もくじ

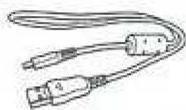
- 警告 / 注意(1)・・・P.2、P.3
- 注意(2)・・・P.4
- 使用上の注意 / もくじ・・・P.5
- セット内容・・・P.6
- 商品仕様 / 保存容量の目安・・・P.6、P.7
- プレイショット各部名称とはたらき・・・P.8、P.9
- はじめに—遊ぶ前に・・・P.10
- バッテリーの充電・・・P.10
- バッテリーの保守・・・P.11
- 白付 / 時間の設定のしかた・・・P.11
- パソコン(PC)へファイルを転送する・・・P.12
- VTech 1707内のフォルダー(例)・・・P.12
- プレイショットで撮った写真またはムービーファイルのバックアップを取るには・・・P.12
- プレイショットに写真やムービーファイルを転送するには・・・P.13
- メモリーカード(microSD(SDHC))の装着・・・P.13
- 必要最少システム構成・・・P.14
- 各種機能 / メニューアイコンの説明・・・P.15
- 1. カメラモード(写真撮影)・・・P.16
- 2. ムービーモード(ムービー撮影)・・・P.16、17
- 3. アルバム・・・P.17
- 4. ストップモーションムービー・・・P.18
- 5. ゲーム・・・P.18、P.19
 - ・スーパーボーダー・・・P.19
 - ・マウンテンバイク・・・P.19
 - ・スカイダイバー・・・P.19
- 6. せってい・・・P.19～P.22
 - ・ボリューム・・・P.19
 - ・あかるさ・・・P.20
 - ・れんぞくさつえい・・・P.20
 - ・カメラスクリーンオートオフ・・・P.20
 - ・セルフタイマー・・・P.20
 - ・ひびけ・・・P.20
 - ・じかん・・・P.21
 - ・アドバンス・・・P.21
 - ・メモリー・・・P.21
 - ・ムービーサイズ・・・P.21
 - ・しゅうはすう・・・P.22
 - ・がめんサイズ・・・P.22
- 防水ケース各部名称・・・P.22
- 水辺や水中で遊ぶ場合(防水モード)・・・P.22
- 防水ケースにプレイショットを入れる・・・P.23
- 防水ケース使用上の注意・・・P.24
- カメラホルダー / 自転車用マウント / 粘着式マウント各部名称・・・P.25
- カメラホルダーへのプレイショットのセットアップ・・・P.26
- 自転車へのセットアップ・・・P.26、P.27、P.28
- 自転車に取り付けて使用するときの注意・・・P.28
- 粘着式マウントを使用する・・・P.29
- ストラップの取り付け方・・・P.30
- こんなときは・・・P.31
- よくある質問・・・P.32、P.33
- 使用済みリチウムイオン電池の廃棄方法・・・P.34
- 保証とアフターサービス・・・P.35

セット内容

※セット内容以外は全て別売です。※写真やイラストは商品と一部異なる場合があります。



●プレイショット本体:1個
(リチウムイオン電池内蔵)
※リチウムイオン電池は交換できません。



●USB充電ケーブル:1本



●防水ケース:1個
※JIS防水等級 IPX8級に相当。
※プレイショットを入れたまま水深2mで30分間。



●カメラホルダー:1個



●自転車用マウント:1個



●粘着式マウント:1個



●ストラップ:1本



●取扱説明書(本書):1冊

商品仕様

ディスプレイ	1.41インチカラー液晶ディスプレイ
写真解像度	640×480(30万画素)
ムービー解像度	●640×480(メモリーカード使用時のみ設定可能。ムービーのエフェクトには非対応) ●320×240(既定の解像度) / ●160×120
ムービーの長さ 1ファイル当たりの 長さ制限	●1ファイル当たり30分。または、最大容量2GB。 ※640×480のムービーの最大長さは30分に満たない可能性があります。
焦点距離	約50cm～無限遠
内部メモリー	128MB内蔵メモリー(プログラムデータと共有されるため、ユーザーの保管用に利用できる実際のメモリーはこれより少なくなります。)
記憶容量	写真のみ:約600枚* ムービーのみ:(160×120):約6分* / (320×240):約2.5分* (640×480):内部メモリーでは使えません。
メモリーカードの容量 および形式	容量1GB～32GB、microSD / microSDHCカード(別売り)クラス6以上を推奨。

※各容量は概算であり、実際の長さ・容量は撮影環境に左右されます。

商品仕様

ファイル形式	写真:JPEG(標準ベースライン) ムービー:AVI(Motion JPEG)
接続	USB充電ケーブル(同梱)でパソコン(PC)と接続
バッテリー	リチウムイオンポリマー電池(電池は交換できません)
最適動作温度・充電温度	0～35℃

※カメラ自体に防水機能はありませんので、水中で使用される場合は、同梱の防水ケースに正しく入れてください。ご使用前に防水ケースについて、取扱説明書(本書)(P.22～P.24)の防水ケースに関するご説明をよくお読みください。

※USB充電ポートやメモリーカードスロットを使用しない場合は、差し込み口のカバーをしっかりと閉じておいてください。

保存容量の目安

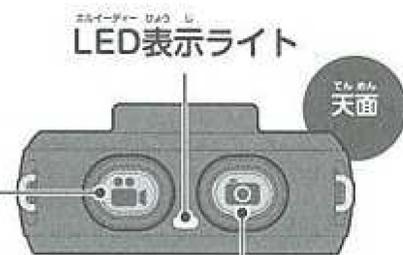
		保存対象 0.3MP写真のみ	160×120の ムービーのみ	320×240の ムービーのみ	640×480の ムービーのみ
内部メモリー		600枚	6分	2.5分	該当せず
メモリーカード	2GB	17,400枚	160分	65分	15分
	4GB	34,800枚	320分	130分	30分
	8GB	69,600枚	640分	260分	60分
	16GB	139,200枚	1,280分	520分	120分
	32GB	278,400枚	2,560分	1,040分	240分

※各容量は概算であり、実際の長さ・容量は撮影環境に左右されます。ムービーの長さ制限は1ファイルにつき30分、またはファイルサイズが2GB以下です。

プレイショット各部名称とはたらき

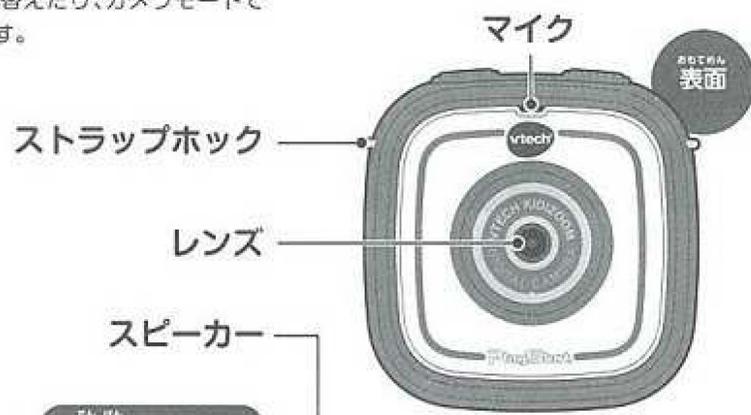
ムービーボタン

ムービーモードに切り替えたり、ムービーモードでの撮影を開始・停止したりします。



カメラボタン

カメラモードに切り替えたり、カメラモードで写真を撮ったりします。

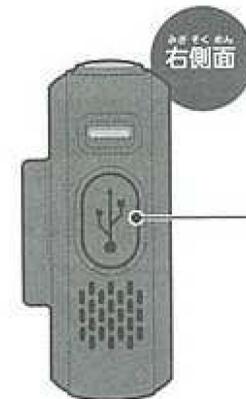


電源スイッチ (底面)

電源スイッチがOFF (○) に合わされている場合は、電源がOFFのため、プレイショットは機能しません。プレイショットを使用できる状態にするにはスイッチをON (■) にしてください。

※はじめて電源スイッチをONにすると、まず日付・時間を設定する画面になります。P.11を参照して日付・時間を設定してください。

※毎日ご使用になる場合は電源スイッチをOFFにする必要はありません。長時間ご使用にならない場合にのみ、電源スイッチをOFFにしてください。



USB充電ポート

同梱のUSB充電ケーブルを使ってパソコン(PC)に接続し、ファイルをパソコン(PC)に転送したり、カメラを充電することができます。

左ボタン

このボタンを押すと、それぞれのモードで前の機能を選択することができます。

右ボタン

このボタンを押すと、それぞれのモードで次の機能を選択することができます。



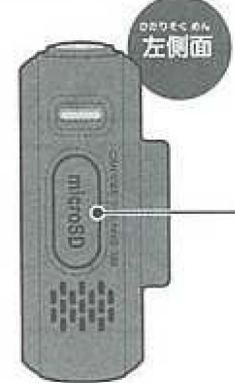
OKボタン

このボタンを押して選択や動作を決定します。

ホームボタン

電源スイッチ(底面)がONで画面表示がOFFになっているとき、このボタンを押すと(約1秒間長押し)画面表示が自動的にONになりカメラが起動します。カメラをOFFにするには、このボタンを2秒間長押しします。

- カメラ起動時に、このボタンを押すとメニュー選択画面に切り替わります。
- カメラがONのときや、各メニューモードを起動してるときに、このボタンを押すと、ホームメニューを出したり、ひとつ前のメニューに戻ります。
- 何もしないと3分で画面表示がOFFになります。



メモリーカードスロット

メモリーを拡張するには、ここに別売りのmicroSD (SDHC) カードを挿入します。(P.13参照)

はじめに——遊ぶ前に

- 最初にプレイショットをお使いの際は、電源スイッチをONにする必要があります。プレイショットの底面にある電源スイッチをON(■)にしてください(P.8参照)。

※はじめて電源スイッチをONにすると、まず日付・時間を設定する画面になります。P.11を参照して日付・時間を設定してください。

- 電源スイッチがOFF(○)のときは、プレイショットを充電することも、遊ぶこともできません。

※毎日ご使用になる場合は電源スイッチをOFFにする必要はありません。長時間ご使用にならない場合のみ、電源スイッチをOFFにしてください。



バッテリーの充電

充電は大人の方がおこなってください。

充電にはパソコン(PC)が必要です。

- 1 バッテリーを充電するには同梱のUSB充電ケーブルを使ってプレイショットをパソコン(PC)に接続してください。

- 2 充電する前に電源スイッチがON(■)になっているか必ず確認してください。

※電源スイッチがOFF(○)のときは充電することができません。

- 3 カメラの側面にあるUSB充電ポートカバーを引っ張ります。(図-1)

- 4 USB充電ポートにUSB充電ケーブル(端子が小さい方)を差し込みます。(図-2)

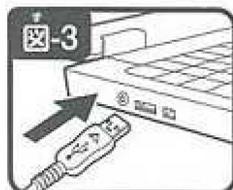
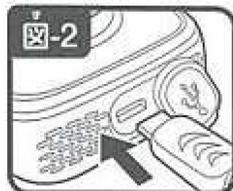
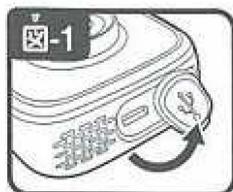
- 5 USB充電ケーブルの端子が大きい方をパソコン(PC)のUSB充電ポートに差し込みます。USB充電ポートには通常(←)という記号が示されています。(図-3)

- 6 接続が成功していれば、プレイショットの画面にバッテリー充電中の「チャージ中」が表示されます。

- 7 充電中は充電の進み具合を定期的に確認してください。

※バッテリーをフル充電するには約3時間かかります。実際の充電時間は電力供給や充電残量、充電環境の周辺温度に左右されます。バッテリーのフル充電にこれより大幅に時間がかかる場合は、別のパソコン(PC)を試してください。

- 8 バッテリーがフル充電されたら、画面に「チャージかんりょう」が表示され、次に画面がOFFになります。プレイショットをパソコン(PC)から取り外してください。



バッテリーの保守

- バッテリーの最適な性能を保つため、プレイショットを使っていないときでもバッテリーを定期的に充電してください。目安として少なくとも半年に1回はプレイショットを充電してください。

- プレイショットを長期間使用しないときは、電源スイッチをOFF(○)にしてください。バッテリーを充電する前には電源スイッチをON(■)にしてください。

- 使用量は変わっていないのにバッテリーの持続時間が著しく短くなったと感じる場合、バッテリーの寿命が近づいている可能性があります。取扱説明書(本書)に記載されている通りに使用済みバッテリーを処分してください(P.34参照)。バッテリーの寿命は、保管条件、動作条件および動作環境に左右されます。

日付 / 時間設定のしかた

- 1 電源スイッチがON(■)の位置にあるか確認してください。

※毎日ご使用になる場合、電源スイッチをOFFにする必要はありません。

- 2 次にホームボタン(■)を押してください(約1秒間長押し)。初めてプレイショットをONにすると日付 / 時間を設定する画面が表示されます。設定変更する項目に左(◀)と右(▶)のアイコンが表示されています。左(◀)または右(▶)ボタンを押して数字を変更した後、OKボタン(■)を押して決定します。変更された数字は、黒く四角の点滅で表示されます。

次または他の項目を変更する場合は、再び左(◀)または右(▶)ボタンを押して移動し、数字の変更をしてください。設定を終了するときは、画面下部のOKアイコンに移動してOKボタン(■)を押します。

- 3 日付を設定し終わると、時間設定画面が現れます。日付と同じ方法で時間を設定します。設定が終わったらOKアイコンへ移動し、OKボタン(■)を押して決定します。

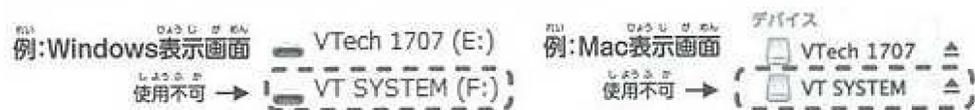
※バッテリー残量が少なすぎて時計を起動し続けられない場合、充電後に日付と時間を再入力する必要があります。

※電源スイッチをOFFすることに、日付 / 時間の設定が必要です。



パソコン(PC)へファイルを転送する

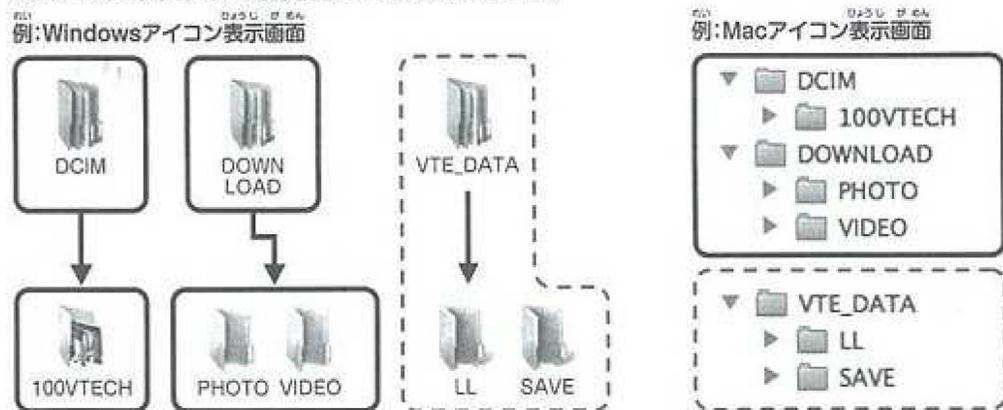
- USB充電ケーブルでプレイショットをパソコン(PC)に接続してください。
- VTech 1707という名前のリムーバブル・ドライブを確認します。このドライブを使ってプレイショットとのファイル転送をおこないます。他にVT SYSTEMという名前のリムーバブル・ドライブがありますが、これはシステムデータを保管するためのもので、使用できません。



- ※プレイショットがお手元のパソコン(PC)に接続されたら、ファイルをアップロードまたはダウンロードしている最中にプレイショットを取り外さないでください。ファイル転送が完了した後にパソコン(PC)からハードウェアを安全に取り外すための手順に従ってプレイショットを取り外してください。
- ※プレイショットが破損する可能性を避けるため、ケーブルに接続されていないときにはUSB充電ポートカバーがプレイショットのUSB充電ポートを完全に覆っているようにしてください。
- ※メモリーカードスロットカバーがきちんと閉まっているようにしてください。

VTech 1707内のフォルダー(例)

※パソコン(PC)でのアイコン表示設定によって見え方が異なります。



※ファイル[VTE_DATA][LL][SAVE]は、システムが使用するフォルダーのため、使用できません。

プレイショットで撮った写真またはムービーファイルのバックアップを取るには

- リムーバブル・ドライブ[VTech 1707]内の[DCIM]フォルダーを探して開きます。
- プレイショットで撮った写真やムービーファイルは[100VTECH]フォルダーの中に収められます。ファイルのバックアップを取るにはパソコン上の希望する場所にファイルをドラッグ・アンド・ドロップします。

プレイショットに写真やムービーファイルを転送するには

- まずパソコンからアップロードしたい写真やムービーファイルを選びます。
- リムーバブル・ドライブ[VTech 1707]内の[DOWNLOAD] (ダウンロード)フォルダーを探して開き、写真ファイルの場合は[PHOTO] (写真)フォルダーに、ムービーファイルの場合は[VIDEO] (ビデオ)フォルダーにドラッグ・アンド・ドロップします。
- ※他のカメラで作成した写真またはムービーファイルの形式には互換性がない場合があるため、これらをプレイショットに転送しないでください。

メモリーカード(microSD(SDHC))の装着

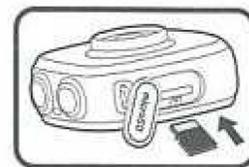
メモリーカード(microSD(SDHC))は別売りです。

プレイショットは次のメモリーカード(microSD(SDHC))でメモリーを拡張できます。

● microSD ● microSDHC

- ※メモリーカード(microSD(SDHC))装着時はパソコン(PC)には[VTech1707]ではなく、「リムーバブル・ディスク」と表示されます。
- ※プレイショットでご使用になる前にメモリーカード(microSD(SDHC))をフォーマットすることをお勧めします。
- ※メモリーカードを使用していると、プレイショットの内部メモリーに保存されているデータは、カードを取り外すまで見ることができません。メモリーカード(microSD(SDHC))の大切なデータは全て必ず定期的にバックアップを取るようにしてください。

- 1 プレイショットがOFFになっていることを確認してください。
- 2 メモリーカードスロットはプレイショットの側面OKボタン()のそばにあります。
- 3 メモリーカードスロットカバーを引っ張りずらします。
- 4 メモリーカード(microSD(SDHC))を右図の通り差し込みます。
- 5 メモリーカード(microSD(SDHC))が認識され使用可能になると、既定メモリーとして自動設定されます。
- 6 メモリーカード(microSD(SDHC))をスロットから取り外すには、一度カードを押すと飛び出します。



- ※microSD(SDHC)カードを抜き差しするときは、microSD(SDHC)カードが飛び出さないよう指の腹で押さえてください。
- ※プレイショット操作中はmicroSD(SDHC)カードを絶対に抜かないでください。
- ※microSD(SDHC)カードを装着および取り外すときは、ホームボタン()でOFFにしてからおこなってください。

microSD(SDHC)カードご使用の注意

- 市販のmicroSD(SDHC)カードの注意事項、および取扱説明書をよくお読みください。
- microSD(SDHC)カードは曲げたり、落下させたりしないようにご注意ください。
- microSD(SDHC)カードの初期化、読み込み中は、プレイショットまたは、パソコン(PC)から強制的にmicroSD(SDHC)カードを取り外さないでください。
- microSD(SDHC)カードは精密です。カードの金属素子に触れないようにご注意ください。全てのmicroSD(SDHC)カードに対応していることを保証するものではありません。
- プレイショットの不具合によるデータの損失や、機会損失などの補償については、当社で責任を負いません。また、修理等でデータの損失を伴う事項が発生しても保障については当社で責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- microSD(SDHC)およびパソコン(PC)の不具合により転送やダウンロードできなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイルの内容の補償はいたしません。

※プレイショットをパソコン(PC)に接続して使用するためのドライバーは不要です。標準のUSB大容量記憶装置ドライバーを使います。ドライバーはWindows®2000 Service Pack 3以降のすべてのWindows®オペレーティング・システム(Windows® XP、Vista以降)およびMac OS® 9.0以降において標準となっています。お使いのパソコン(PC)がこれらのオペレーティング・システム要件を充足していてもまだドライバーを検索している場合、パソコン(PC)のメーカーにお問い合わせください。大容量記憶装置に対応していない以前のオペレーティング・システムについては、システムのアップグレードが大容量記憶装置のドライバーが利用できる場合があります。これについてもお使いのパソコン(PC)のメーカーにお問い合わせください。

必要最小システム構成

PCハードウェア動作環境

- CPU:Pentium® 4以上
- ・メモリー:256MB RAM
- ・ハードディスクの容量:300MB
- ・モニター解像度:1024 x 768
- ・USBポートが必要。

PCソフトウェア動作環境

Microsoft® Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7 またはWindows® 8 オペレーティング・システム。

Macintoshハードウェア動作環境

- Intelプロセッサ搭載のMacintoshコンピューター
- ・メモリー:512MB RAM
- ・ハードディスクの容量:300MB
- ・USBポートが必要。

Macintoshソフトウェア動作環境

Mac OS Xバージョン 10.6、10.7、10.8、10.9、10.10。

Microsoft®とWindowsロゴは米国およびその他の国においてMicrosoft Corporationの商標です。Intel®、Pentium®は米国およびその他の国においてIntel Corporationの商標です。MacintoshとMacロゴは米国およびその他の国においてApple Inc.の商標です。その他すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。

各種機能 / メニューアイコンの説明

- プレイショットの機能はホームメニューから利用することができます。
- ホームボタン()を押すと、ホームメニューが表示されます。
- 左()または右()ボタンを押して各種機能のアイコンを選択し、OKボタン()を押して各機能を選択します。

ホームメニュー画面



次の6つの機能が選べます。



1. カメラモード(写真撮影)



カメラモード

カメラモードにするにはカメラボタン()を押すか、メニューのカメラアイコンを選択します。

- 写真を撮るにはカメラボタン()またはOKボタン()を押します。
- 左()または右()ボタンを押すと、12種類のフレームと6種類のエフェクトを1つずつ見ることができます。
- 好きなフレーム画面やエフェクト画面でカメラボタン()またはOKボタン()を押して撮影します。

セルフタイマー

- セルフタイマーを設定するには、ホームメニューから[せってい]を選択して、セルフタイマー機能をONにすると設定されます。(P.20参照)セルフタイマーはプレイショットをホームボタンでOFFにすると必ず自動OFFします。

れんぞくさつえい(連続撮影)

- ホームメニューから[せってい]を選択し、「れんぞくさつえい」の設定をONにすることで設定されます。(P.20参照)これは一定間隔で連続写真を撮る機能です。この機能が設定されると、プレイショットのプレビュー画面に撮影間隔の秒アイコン()が表示されます。連続撮影を開始するにはOKボタン()がカメラボタン()を押します。最初の写真がすぐに撮影され、続いて撮影間隔の秒アイコン()が次の写真への秒読みを始めます。停止するにはOKボタン()がカメラボタン()を押し、何もしない場合は連続写真の最大枚数(120枚)に達すると自動的に止まります。

※この設定をOFFにするには、ホームメニュー[せってい]を選択し、「れんぞくさつえい」の設定をOFFにしてください。(P.20参照)

※プレイショットを自転車やさまざまなスポーツ目的で設置して使用する場合は、カメラスクリーンオートオフ機能を必ずONに設定してください。カメラスクリーンオートオフへ設定するには、取扱説明書(本書)の[せってい](P.20)の項目を参照してください。

2. ムービーモード(ムービー撮影)



ムービーモード

ムービーモードにするにはムービーボタン()を押すか、ホームメニューのムービーアイコンを選択します。

- 録画を開始するにはムービーボタン()またはOKボタン()を押します。
 - 録画を停止するにはもう一度ムービーボタン()またはOKボタン()を押します。
 - 録画が止まるとプレイアイコン()が表示されます。再生するにはOKボタン()を押します。
 - また、そのとき左右ボタンを押して削除アイコン()を選んで、OKボタン()を押すと削除メニューが表示されます。ムービーを削除するときは()、削除しないときは()を選択してOKボタン()を押します。ムービーの再生中に、OKボタン()またはムービーボタン()を押すと、見ているムービーをスキップして録画モードに戻ることができます。
 - 録画面面表示のときに、左()または右()ボタンを押すと、7種類のムービー用のアニメーションと6種類のエフェクトを1つずつ見ることができます。
 - 好きなエフェクト画面でムービーボタン()またはOKボタン()を押して撮影してください。
- ※ムービー録画中は、LED表示ライトが赤く点滅します。

セルフタイマー

- セルフタイマーを設定するには、ホームメニューから[せってい]を選択して、セルフタイマー機能をONにすると設定されます。(P.20参照)
- セルフタイマーはプレイショットをホームボタンでOFFにすると必ず自動OFFします。

3. アルバム



アルバム

撮影した写真やムービーを再生することができます。

再生・削除画面



- ホームメニューのアルバムアイコン()を選択します。
- 最後に保存したファイルが最初に表示されます。1つ前かまたは次のファイルを見るには左()または右()ボタンを押します。
- ムービーを再生したりファイルを削除したりするにはOKボタン()を押してファイルメニューを表示します。左()または右()ボタンを使ってアイコンを選んだらOKボタン()を押して決定します。ファイルを削除する場合は「Yes」、削除しない場合は「No」を選択してOKボタン()で決定します。
- ムービー再生中に左()または右()ボタンを押すと、早戻しまたは早送り機能の2倍速、4倍速および1倍速を切り替えることができます。再生を一時停止したり再開したりするにはOKボタン()を押します。

4. ストップモーションムービー



ストップモーションムービー

一定間隔の連続写真を撮り、それに楽しいBGMを付けて、ストップモーションムービーにすることができます。

- ホームメニューのストップモーションムービーアイコン()を選択します。
- タイトル画面が出てデモ用アニメーションが表示されます。OKボタン()を押してください。
- 次に写真を撮る間隔を設定します。左()または右()ボタンを押して0.5秒・1秒・3秒・5秒・10秒の間隔から選び、OKボタン()を押して決定するとスタンバイ画面になります。
- 3秒、5秒、10秒のときは設定した秒数のアイコンが表示されます。※0.5秒と1秒はアイコンが表示されません。
- OKボタン()をもう一度押すと撮影が始まります。
- 自動で連続写真を撮ります。撮影を終了するにはOKボタン()を押すか、または写真が最大枚数(120枚)に達すると自動停止します。
- 撮影した写真はすくBGMと一緒に連続して再生されます。別のBGMを選ぶか、BGMをOFFにするには、左()または右()ボタンで選択します。※BGMは4種類から選べます。
- OKボタン()を押して決定するとムービーが保存されます。作ったストップモーションムービーをすく再生してみる場合は(),再生しない場合は()を選択して、OKボタン()を押して決定します。
- 作ったムービーは後で[アルバム]で見えることもできます。
※ストップモーションムービー機能で作られるムービーの解像度は320×240です。
- この機能を使うのに十分な空きメモリーがあることを確認してください。空きがない場合は、写真が保存されない場合があります。※撮影中にホームボタン()を押すと撮影をストップ終了するか、続けるかを選択できます。終了は(),撮影を続ける場合は()を選択してOKボタン()を押して決定します。

5. ゲーム



ゲーム

プレイショットには「スーパーボーター」、「マウンテンバイク」、「スカイダイバー」という3種類のゲームが内蔵されています。

- 1 ホームメニューのゲームアイコン()を選択します。
- 2 ゲームタイトル画面が表示されたら、左()または右()ボタンを押して各種ゲームを選択して、OKボタン()を押してゲームをスタートします。

※ゲームをクリアしていくと、レベルアップしてスタート画面の「Level」が増えて、ゲームの難易度が変わります。

スーパーボーター

スーパーボーターはウェイクボードで障害をよけながらコインを集めて競争するゲームです。

- ジャンプしてコインを集めたり、障害を飛び越えたりするにはタイミングよくOKボタン()を押してください。



マウンテンバイク

マウンテンバイクの冒険ゲームです。路上の障害をよけたり、途中で星を集めたりしながら、反射神経を試しましょう。

- マウンテンバイクをコントロールするには左()または右()ボタンを押します。最後まで走り切ってチャンピオンになれるか!?



スカイダイバー

ダイバーがシャボン玉に乗っためいぐるみたちとスカイダイビングをします。スタート画面で、指示されためいぐるみやアイテムを見つけ、パラシュートを開き、無事に着地できるようにしてあげましょう。

- カメラを傾けて操作して、ターゲットを画面中央のフレームに合わせてからOKボタン()を押すとパラシュートが開きます。ターゲットを間違えると減点になります。



※ゲームがクリアできなかったときは、「もういちどトライ」という画面が表示されます。再度トライするときには()を選択します。ゲームを終了するときには()を選択してください。

※ゲーム中にホームボタン()を押すと、ゲームを終了するか、続けるかの選択画面になります。続ける場合は(),終了する場合は()を選択して、OKボタン()を押して決定します。

6. せってい



せってい

- 設定を変更したいときはホームメニューのせっていアイコンを選び、OKボタン()を押します。
- 左()または右()ボタンを押して設定項目を選んだ後、OKボタン()を押して各設定画面に入ります。設定を終了したら、OKボタン()を押して設定内容を決定します。ホームボタン()を押してメニューに戻ります。

ボリューム

- ボリュームを上げるには右()ボタン、下げるには左()ボタンを押して設定し、OKボタン()を押して決定します。

あかるさ 

- 明るさを上げるには右()ボタン、下げるには左()ボタンを押して設定し、OKボタン()を押して決定します。

※あかるい設定の方が電池の減りが早くなります。

れんぞくさつえい 

- カメラモードで連続撮影する設定です。撮影と撮影の間隔を選ぶには左()または右()ボタンを押して選択し、OKボタン()を押して決定します。OFFを選ぶと連続撮影はOFFになります。

カメラスクリーンオフ 

撮影中の画面を自動OFFにする機能です。

- プレイショットを自転車などに設置して使用する場合は、安全運転のため、カメラスクリーンオフ機能を必ず「ON」に設定してください。
- 録画画面を見ながら自転車を運転するのは、絶対におやめください。

設定のしかた

この設定を、ON・OFFするには左()または右()ボタンを押してからOKボタン()を押して決定します。ONにすると、カメラまたはムービーモードで撮影中に、一定時間(約30秒)後にスクリーン(画面)が自動OFFします。※ムービーモードで撮影中は画面は暗くなりますが、録画は継続しています。

※画面OFFを復帰するには、ホームボタン()かOKボタン()を押してください。

セルフタイマー 

※セルフタイマーはプレイショットがOFFになると必ず自動OFFします。

- セルフタイマー機能をON・OFFするには左()または右()ボタンを押してからOKボタン()を押して決定します。セルフタイマーをONにすると、写真やムービーを撮る前に秒読みが始まります。(カウントダウン8秒)

ひづけ 

- 設定する項目に左と右のアイコンが表示されるので、左()または右()ボタンを押して数字を変更したのち、OKボタン()を押して決定します。他の項目の設定に移るには再び左()または右()ボタンを押し、それからOKボタン()を押して数字を変更します。設定を終了したらOKアイコンに移動してOKボタン()を押します。

じかん 

- 設定する項目に左と右のアイコンが表示されるので、左()または右()ボタンを押して数字を変更したのち、OKボタン()を押して決定します。他の項目の設定に移るには再び左()または右()ボタンを押し、それからOKボタン()を押して数字を変更します。設定を終了したらOKアイコンに移動してOKボタン()を押します。

アドバンス 

アドバンスの項目を表示するにはOKボタン()を押します。左()または右()ボタンでアドバンスの各項目を選んだ後、OKボタン()を押して各項目を選択します。

● メモリー 

ここで内部メモリーやメモリーカードの残量を見ることができます。またOKボタン()を押してメモリーのフォーマットをおこなうこともできます。メモリーのフォーマットをおこなう場合は画面の指示に従ってください。

※フォーマットをすると、それまでに撮った写真やムービー全てを含めて、メモリー内の全データが消去されます。

- メモリーカードを使用している場合、内部メモリーに保存されているデータはメモリーカードを取り出さない限り見ることができません。
- プレイショットの内部メモリーまたはメモリーカードの残量が残り少ない場合は、プレイショットの内部メモリーまたはメモリーカードからパソコン(PC)へ全てのファイルをバックアップする必要があります。その後内部メモリーまたはメモリーカードのファイルを削除して空き容量を作ります。

● ムービーサイズ 

ムービー解像度には3つのオプションがあります。左()または右()ボタンを押して選び、OKボタン()を押して決定します。

160×120

ムービーサイズがもっとも小さくなります。より多くのムービーを録画し、保存することができます。

320×240

画質はより高いのですが、メモリーを多く消費するため録画・保存できるムービーは少なくなります。

640×480

ムービーの画質はもっとも高いのですが、ムービーサイズがさらに大きくなります。全体の録画時間は短くなります。

※640×480のムービー解像度はメモリーカード使用時のみ設定できます。

※160×120と320×240のムービーのみ、ムービー用アニメーションとエフェクトに対応します。

6. せってい

• しゅうはすう

プレイショットは使用する地域に合わせてAC電源周波数を設定することができます。これが正しく設定されていないと、室内環境でカメラ・ムービーのプレビュー画面やキャプチャーしたファイルがチラチラする場合があります。左()または右()ボタンを押して(**50Hz**)か(**60Hz**)を選び、OKボタン()を押して決定します。

• がめんサイズ

保存された写真やムービーは4:3の比になっていますが、プレビュー画面や再生画面では2種類のオプションから選ぶことができます。左()または右()ボタンを押してオプションを選び、OKボタン()を押して決定します。



画像を実際のスケールに合わせ、画像の左右両端は映さないで表示します。



画像を実際のスケールではなく画面に合わせ、全体が表示されるようにします。

防水ケース各部名称



防水性能

• JIS防水等級 IPX8級に相当します。• プレイショットを入れたまま水深2mで30分間。

水辺や水中で遊ぶ場合(防水モード)

防水ケース使用前の確認

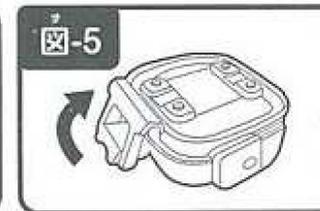
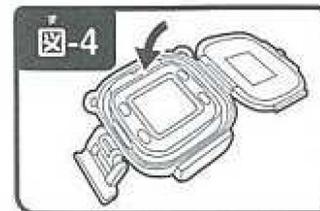
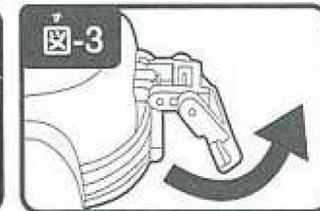
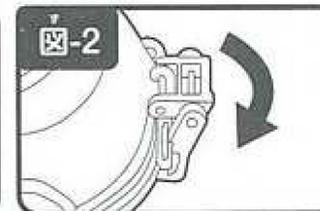
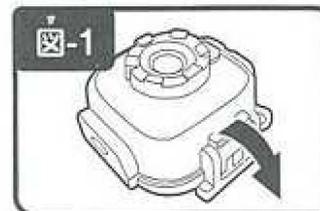
- プレイショット内部は防水仕様ではありません。浸水した場合は故障しますのでご注意ください。
- ケースの蓋を閉めるとき、髪の毛、糸くず、砂など異物がゴムパッキンに付着していないかご確認ください。付着している場合は防水性能が低下してケース内に水が浸水して故障の原因となります。
- プレイショットまたは防水ケースの扉の内側に水滴などの液体が付着した場合は、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- ゴムパッキンは防水ケースのもっとも大切な部品です。良好な状態を保つようにしてください。
- ゴムパッキンにひびや歪み、ひすみ、小さな裂け目、ひっかき傷、はまり込んだ砂などがなければチェックしてください。これらがある場合は防水ケースを使用しないでください。
- 防水ケースのバックルは「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

防水ケースにプレイショットを入れる

- 1 プレイショットを防水ケースに入れる前に、必ずゴムパッキンをチェックして水漏れがないか確認してください。
- 2 プレイショットにストラップを取り付けている場合は、防水ケースに入れる前に取り外してください。
- 3 バックル留め具を矢印の方向通りに外側へ引っ張ってケースカバーを開けます。留め具がゆるむとバックルが外れます。(図-1 / 図-2 / 図-3)
- 4 防水ケースが開いたら、ボタンの位置に注意しながらプレイショットを入れます。(図-4)
- 5 バックルがカバーを正しい位置で固定するようにケースカバーを閉めます。(図-5)
- 6 バックル留め具をケース本体に向かって押し、バックルを留めます。(図-6)
- 7 これでプレイショットを水中で使うことができます。

※プレイショットのボタン類は防水ケースのボタンと連動しています。

※防水ケースを装着した状態で、ケースのボタン類が動作するか確認してください。



防水ケース使用上の注意

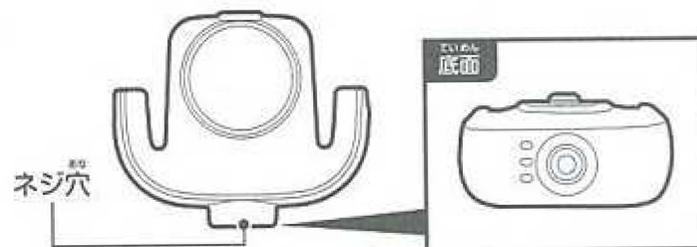
- プレイショット内部は防水仕様ではありません。浸水した場合は故障しますのでご注意ください。
- 防水ケースのゴムパッキンやボタンカバーに破損や変形などの異常がないか確認して使用してください。
- プレイショットは水深2m、水温0℃～35℃の範囲内で、連続30分以内の使用としてください。
- 0℃～35℃の水温でご使用してください。これ以外の水温では、結露や水漏れが生じ、プレイショットが壊れる可能性があります。
- 落とすなど強い衝撃を与えないでください。防水性能が失われる場合があります。
- 水中に投げ込まないでください。
- 水中で防水ケースの開け閉めをしないでください。
- 水中で防水ケースに衝撃を与えないでください。防水性が保てず、浸水の可能性があります。
- プレイショットを持ったまま水中に飛び込まないでください。また、急流や滝など激しく水のかかる場所では使用しないでください。事故の恐れやプレイショット本体が故障する恐れがあります。
- ゴムパッキンに何か異物が見つかった場合は柔らかい布で拭き取ってください。また、布の繊維が残らないようにしてください。
- 水中でご使用後、防水ケースからプレイショットを取り出す前に、タオル等で防水ケースの水分をよく拭き取ってください。
- 海中や潮風の吹く場所で使用した後は、バックルを閉めたまま真水でよく洗って、塩や砂を取り除いてから柔らかい乾いた布で拭いてください。塩がついたまま放置すると、金属部分が痛んだり錆びたりして、水漏れが生じる可能性があります。
- 入浴剤を入れたお湯(水)、温泉、汚水、化学水では絶対に使用しないでください。
- プレイショットを直射日光が当たるところ、暖房器具の近くなど温度の高すぎる場所や低すぎる場所、温度の高い場所に長時間置かないでください。
- プレイショットに汚れが付着した場合は、しっかりと洗い落としてください。
- 水辺、水中、濡れた手、プレイショットが濡れた状態での防水ケースの扉の開け閉めはおこなわないでください。浸水の原因になります。
- 水中での使用後は水を拭きとらないまま、1時間以上放置しないでください。破損、変色、異臭、防水性能の劣化の原因になります。
- 鋭いものや尖ったもので防水ケースの部品を傷つけないでください。傷がつくと、防水性能が落ちる可能性があります。
- 使用環境や経年劣化による摩擦により防水性に支障をきたす可能性があります。プレイショットはあらゆる環境下の防水性を保証するものではありません。
- プレイショットを使って水中で録画する場合、画像やムービーは水の外よりも不鮮明になる可能性があります。
- プレイショットを防水ケースに入れた状態で録音できますが、音量は小さくなります。

- ※アルコールやベンジン、シンナーなどの溶剤を使って洗うと表面仕上げが傷む可能性があるため、おこなわないでください。
- ※破損・変形を防ぐため、運搬時や長期保管するときは、本体の水分を完全に取り除いてください。
- ※万一、本製品の不具合により水漏れして損害が生じた場合、撮影した内容の損害、並びにその撮影にかかった費用に関して当社は一切の責任を負いません。

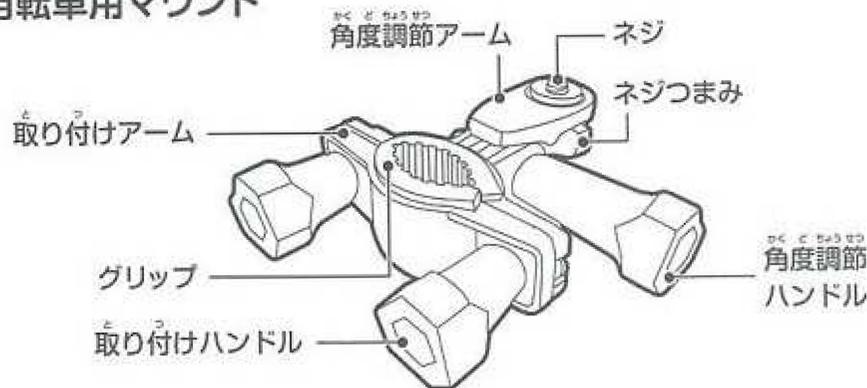
カメラホルダー / 自転車用マウント / 粘着式マウント 各部名称

カメラホルダー

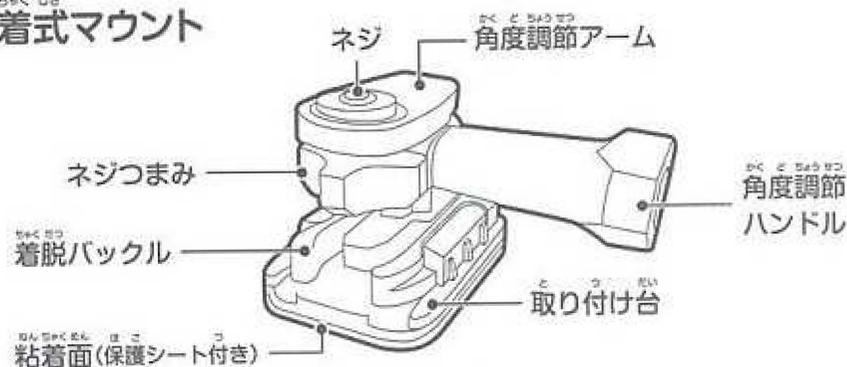
(自転車マウント / 粘着式マウント)用



自転車用マウント



粘着式マウント

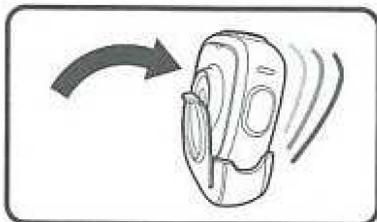


※保護シートは、はがしたら捨ててください。

カメラホルダーへのプレイショットのセットアップ

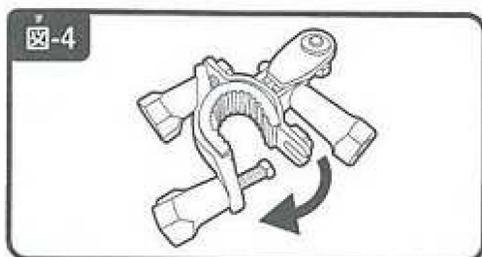
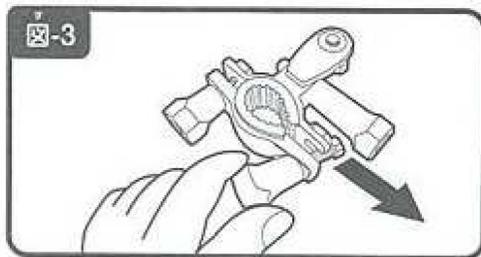
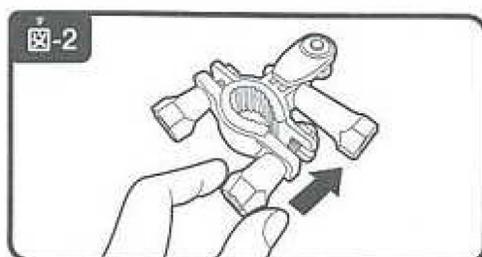
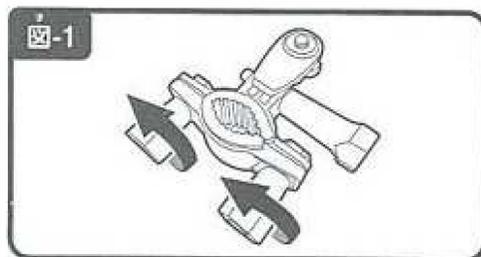
プレイショットを自転車用マウント、または粘着式マウントに取り付ける場合はカメラホルダーまたは、防水ケースに入れてください。

- プレイショットをカメラホルダーに入れるには、カメラのレンズをホルダーの大きい穴に合わせてから、「カチッ」と音がするまでカメラを押し込みます。
- 外すときは、プレイショット本体を後ろにそらすように外してください。プレイショットを防水ケースに正しく入れるには、【防水ケース】(P.23)の項目を参照してください。

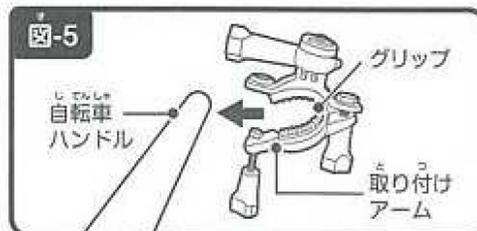


自転車へのセットアップ

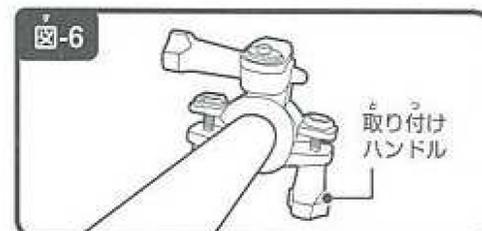
- ① 自転車用マウントの両方の取り付けハンドルを反時計回りに回してゆるめます。(図-1)
※完全にゆるめる必要はありません。
- ② 取り付けハンドルを図のように押し、ネジの頭が見えるようになるまで回します。(図-2)
- ③ ある程度ネジがゆるんだら、ハンドルを矢印の方向に引き出します。(図-3 / 図-4)



- ④ 自転車のハンドルやヘッドチューブに自転車用マウントを取り付けます。(図-5 / 図-6)



取り付けアームを開いて自転車のハンドルを挟みます。



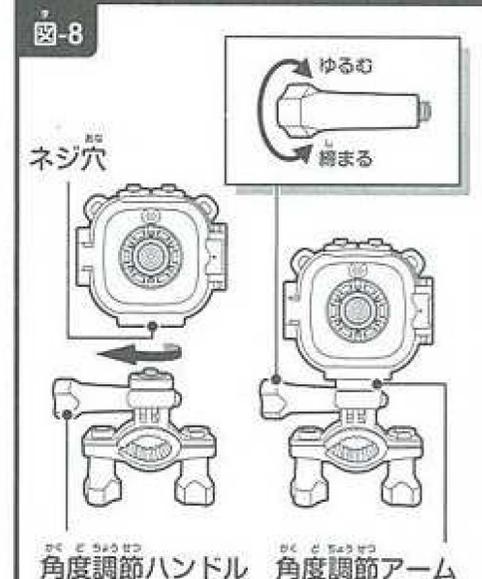
取り付けハンドルをしっかり締めて固定してください。

- ⑤ プレイショットをセットしたカメラホルダーまたは、防水ケースを自転車用マウントに設置します。カメラホルダーまたは、防水ケースにあるネジ穴を自転車用マウントのネジに合わせ、そのネジつまみを回して角度調節アームに固定します。(図-7 / 図-8)

カメラホルダーで設置の場合

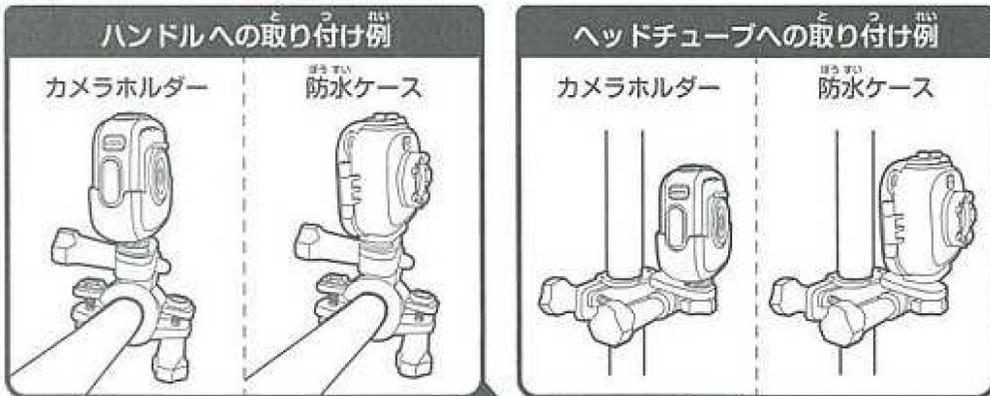


防水ケースで設置の場合



- ⑥ 角度調節ハンドルをゆるめると、角度調節アームを回して撮影アングルを調整することができます。
- ⑦ 撮影アングルを設定したら、角度調節ハンドルを締めます。

自転車用マウント取り付け例

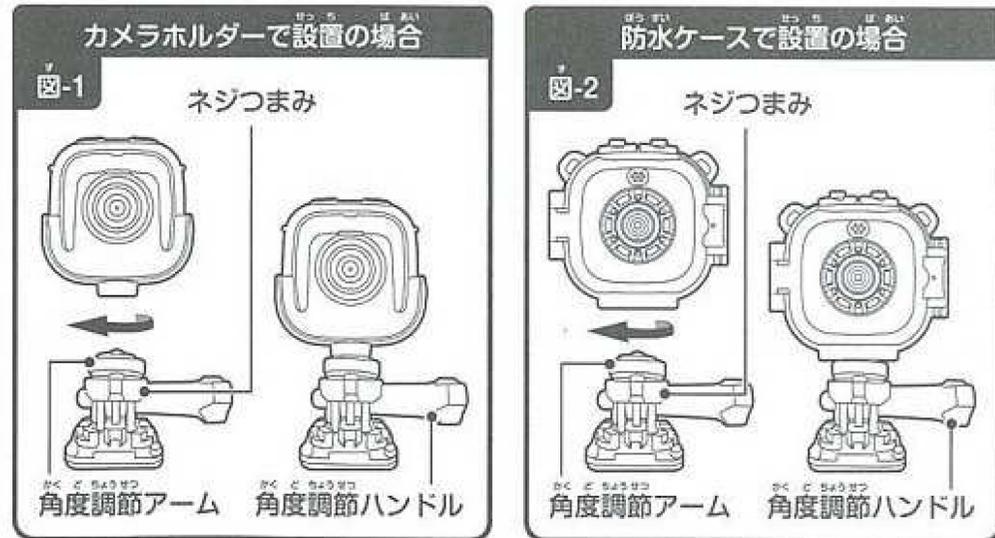
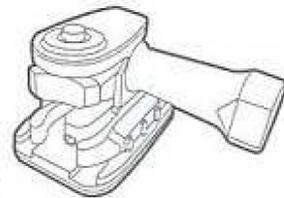


自転車に取り付けて使用するときの注意

- プレイショットを自転車などに設置するなどして使用する場合は、安全運転のため、カメラスクリーンオフ機能を「ON」に設定してください。(P.20参照)
- 録画面面を見ながら自転車等を運転するのは、絶対におやめください。
- 運転中は絶対にプレイショットや自転車用マウントを操作、調節をしないでください。事故の危険があります。
- プレイショットを自転車に取り付けて使用する場合はプレイショットの設定は撮影モード(ムービー)のみで使用してください。その他のモードでは、絶対使用しないでください。
- 自転車用マウントを自転車へ取り付けるときや、カメラ機能の設定や操作は、自転車に乗る前の自転車から降りた状態でおこなってください。
- 運転中は自転車用マウントを操作したり、調節しないでください。
- 自転車用マウントは走行する前に、しっかりと固定されているか確認してから運転してください。固定が不十分だと、思わぬときに外れる場合があります。
- 自転車用マウントを使用するときは、カメラに振動の負荷がかからない平坦な道でご使用してください。
- 自転車でプレイショットを使用するときは、ストラップは外してください。

粘着式マウントを使用する

- 1 粘着式マウントを取り付ける場所の表面は必ずきれいにしてください。汚れや液体が表面にあると粘着力が落ちます。
- 2 粘着面の保護シートを取り除き、平らな面に貼り付けます。
- 3 粘着式マウントにプレイショットをセットしたカメラホルダーまたは、防水ケースを取り付けます。カメラホルダーまたは、防水ケースのネジ穴を角度調節アームのネジに合わせます。粘着式マウントのネジつまみを時計回りに回してプレイショットを固定します。(図-1 / 図-2)



- 4 角度調節ハンドルをゆるめると、角度調節アームを回して撮影アングルを調整することができます。
- 5 撮影アングルを設定したら、角度調節ハンドルを締めます。

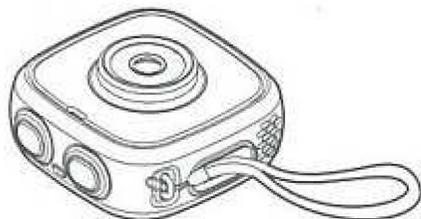


※粘着面を一度貼り付けて固定したら、はがさないでください。はがすと粘着力が落ち、その後の使用に十分な機能を発揮しない可能性があります。この取り付け台は取り外すことができます。(図-3)のように着脱バックルを押して分離します。

※貼る面に注意してください。はがす際、接着面が破損する恐れがあります。

ストラップの取り付け方

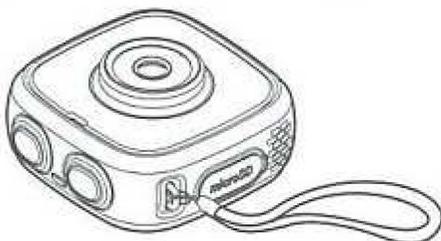
- ① ストラップの端にひもの輪っかがありますので、これをプレイショットのストラップフックに差し込んで通します。



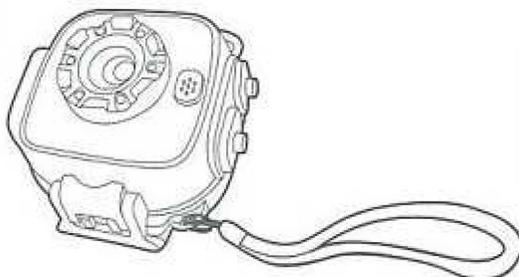
- ② ストラップの端を輪っかにくぐらせて全部引き出します。



- ③ 輪っかを必ずプレイショットのストラップフックにしっかりと縛りつけるようにします。



- ④ 防水ケースのストラップフックにも同じように取り付けることができます。



こんなときは

問題	解決方法
プレイショットが機能しなくなった。	<ol style="list-style-type: none"> 電源スイッチを約30秒間OFF(○)にしてください。 電源スイッチをもう一度ON(■)にしてから、ホームボタン(⏪)を押して起動させます。 正常に機能しない場合、バッテリーを充電してもう一度同じ手順を試してください(詳細については「バッテリーの充電」(P.10)の項目を参照)。
画面表示がおかしい。	<ol style="list-style-type: none"> 電源スイッチを約30秒間OFFにしてください。 電源スイッチをもう一度ONにしてから、ホームボタン(⏪)を押して起動させます。
撮った画像が不明瞭である。	<ul style="list-style-type: none"> 撮影環境の照明の状態が適切であることを確認してください。 カメラのレンズがきれいになっているか確認してください。レンズにほこりや汚れがついている場合は、レンズに息を吹きかけ、乾いた布でやさしく拭いてください。
録画したムービーが途切れることがある。	メモリーカードの性能を確認してください。クラス6以上のmicroSD(SDHC)カードをご使用になることをお勧めします。性能の低いメモリーカードを使うと、メモリーカードへのムービーデータの書き込みが遅れ、ムービーの画質が悪化する可能性があります。
パソコン(PC)に接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> プレイショットとパソコン(PC)間のUSBケーブル接続を確認し、取扱説明書(本書)に記載されている「バッテリーの充電」(P.10)の項目にある接続手順を見直してください。 電源スイッチを約30秒間OFFにしてから電源スイッチをもう一度ON(■)にしてパソコン(PC)へ再び接続してください。
ムービーや写真ファイルを見ることができない。	<p>プレイショットは以下の形式にのみ対応します。</p> <p>写真: JPEG(標準ベースライン)</p> <p>ムービー: プレイショットで作成したAVI(Motion JPEG)</p> <p>他のカメラで作成した写真またはムービーファイルの形式には互換性がない場合がありますため、これらをプレイショットに転送しないでください。</p>

よくあるご質問

- Q1. プレイショットが、私のパソコン(PC)では機能せず、ドライバが見つかりませんと表示されます。どうしたらいいでしょうか？
- A1. プレイショットは別途ドライバを必要とせず、標準のUSBマストレージデバイスのドライバを使用しています。このドライバはWindows® 2000 Service Pack 3以降(Windows® XP、Vista以上を含む)の全てのウィンドウズオペレーティングシステム(OS)およびMac OS® 9.0以上の標準となっています。お持ちのパソコン(PC)がこれらのOS要件を満たしているが、なおドライバが見つからないという場合は、パソコンメーカーへお問い合わせください。システムのアップグレードが大容量記憶装置のドライバが利用できる場合があります。これについてもパソコンメーカーにお問い合わせください。
- Q2. プレイショットのISO値(光感度)はどれくらいですか？
- A2. プレイショットはオートISO値(光感度)を採用しています。照明環境により露光時間や光感度を自動調節します。
- Q3. プレイショットの画面が表示されません。
- A3. 電源スイッチがON()になっているか、バッテリーが充電されているかをご確認ください。
- Q4. 撮った写真が時々粗くなったりぼやけたりします。写真の画質を上げるにはどうしたらいいでしょうか？
- A4. 暗いところでは、シャッタースピードが落ち、露光時間が長くなります。このためフレームあるいはカメラを持っている手が動くとぼやける可能性があります。さらに暗いところではカメラのセンサーがエッジを平滑化して画像ノイズを減らすことでそれに対応しようとし、これもぼやけた写真の原因となる可能性があります。よりきれいな写真を撮るには明るいところでお試しください。

よくあるご質問

- Q5. パソコン(PC)画面で見るとムービーがぼやけるのはなぜですか？
- A5. お手持ちのパソコン(PC)のムービープレーヤーが実際の解像度とスケールで表示するよう設定されているか確認してください。ムービーを拡大表示で見ると画質が落ちて見えます。また、プレイショットのムービー解像度を640×480に設定することもできます。(P.21参照)これを設定するとムービーの画質は320×240や160×120よりも良くなります。
- Q6. 複数の写真をまとめて一度に削除することができますか？
- A6. プレイショットをお手持ちのパソコン(PC)に接続し、外付けドライブとしてアクセスすると、複数の写真を選択して一度に削除できます。
- Q7. うっかりフォーマットして写真を削除してしまった場合、復元する方法はありますか？
- A7. メモリーをフォーマットして写真を削除してしまった場合、復元する方法はありません。
※写真やムービーはパソコン(PC)にバックアップを取っておくことを推奨します。
- Q8. データを自分のパソコン(PC)に転送しようとしています。指示の通りに接続し(USBチャージケーブルをカメラとパソコン(PC)に接続)、新しいドライブが表示されますが、自動的にダウンロードしません。
- A8. 写真の転送作業は自動では始まりません。USBチャージケーブルをお手持ちのパソコン(PC)に接続した後にドライブが準備できた状態で現れたら、ドライブを開いて[DCIM]フォルダーを探すとプレイショットで撮った画像が見つかりますので、ご自分でデータの移動作業をおこなってください。

使用済みリチウムイオン電池の廃棄方法

電池を取り出すと使用できなくなります。

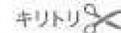
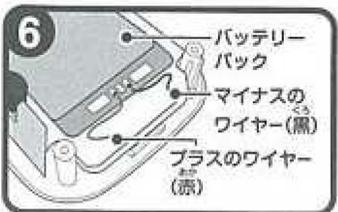
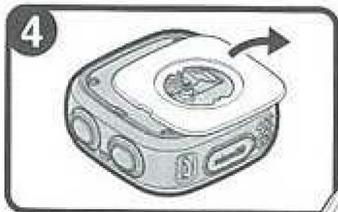
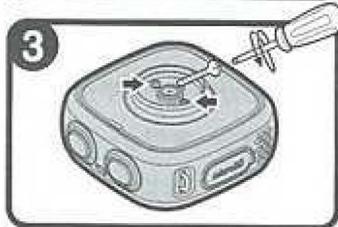
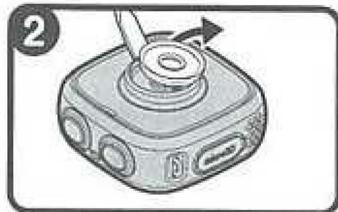
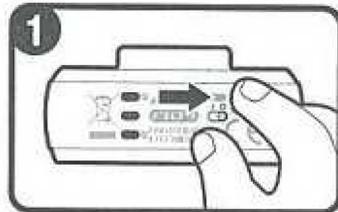
※電池のみの交換はできません。

- 電池は使い終わった状態で取り出してください。
- 以下の手順は大人が注意しておこなってください。
- ①電源スイッチを必ずOFF(○)にしてください。
- ②カメラのレンズを覆っているメッキ板をマイナスドライバーなど、先の細い物で取り外します。
- ③メッキ板を取り外したら、2つのネジがありますので、ドライバーを使ってこれらを取り外します。
- ④続いてカメラの正面にある透明なプレートを引き抜きます。
- ⑤透明なプレートの下にある紙プレートを取り除くと4つのネジがありますので、ドライバーを使用して取り外します。
- ⑥バッテリーから出てる配線(赤いワイヤーと黒いワイヤー)を1本ずつ切断します。

絶対に2本一緒に切断しないでください。
(ショート防止のため)

- ⑦バッテリーを取り外したらショート防止のため、ワイヤーの先端を個々にテープなどで覆ってください。
取り出したバッテリーは、充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。

- 廃棄するとき以外は、絶対に分解しないでください。
部品が破損し遊ぶことができなくなります。
- 電池パックの表面のフィルムをはがしたり、先のとがったもので穴をあけたり、分解は絶対にしないでください。
- 廃棄のためバッテリーを取り出すには、バッテリーの液漏れが生じている場合に備えて防護手袋をはめることを推奨します。



保証とアフターサービス(かならずお読みください。)

〈保証書〉所定事項記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間はご購入の日より6ヶ月です。

保証規定

- 1.保証期間(ご購入の日より6ヶ月)内において、正常な使用状態で製造上の不備により故障した場合は、無料にて修理いたします。
- 2.お客様ご自身による修理、分解、改造は絶対に行わないでください。一切の責任を負いかねます。また、保証の対象外です。
- 3.ご使用中に生じる汚れ、キズ、外観上の変化は保証の対象外です。
- 4.修理可能期間は、通常製造打ち切り後1年間を基準とします。ただし、修理または交換の際に、類似の代替品とさせていただきます。
- 5.修理期間中でも、次の場合は、有料修理、調整となります。
 - ①保証書の提示がない場合。
 - ②保証書に販売店名、販売店の捺印、及びご購入日年月日の記載がない場合。
 - ③保証書の所定事項の未記入、あるいは改ざんなどがある場合。
 - ④誤ったご使用、お取扱いの不注意による故障の場合。
 - ⑤ご購入後の輸送・移動・落下・水没等による故障及び損傷の場合。
 - ⑥火災・地震・水害及びその他の天災・地変等による故障及び損傷の場合。
- 6.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty card is valid for service in Japan only.

※故障品の修理を迅速かつ円滑に行うために、修理をご希望の際は、ご購入日店にご持参せず、必ずタカラトミーお客様相談室にお問い合わせいただき、その後保証書と製品をタカラトミーお客様相談室あてに直接ご送付ください。